

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年4月11日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年4月11日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【モニタリングポストMP-4建屋用発電機の不具合について】 当社社員が、作業のためモニタリングポストMP-4建屋内に入ったところ、ガソリン臭を確認。状況を確認したところ、ガソリンエンジン式発電機からガソリン臭があり、給油口に緩み、および、ガソリンの滴下等のないことを確認したが、漏れ箇所を特定できなかったため建屋内での保管は危険と判断。燃料残量計が「0(ゼロ)」を指示していることを確認し、当該発電機を建屋外に移動した。その後、業者に依頼し、原因調査を実施中。 当該発電機は、モニタリングポスト建屋内の停電時に使用するものであり、他のモニタリングポスト建屋の発電機にて代替が可能であるため運用に問題なし。 今後、原因を特定し修理を行う。</p>	GⅢ	4月6日